

KYUSHU WOMEN ENGINEER 海の下から形づくる港づくりの感動と、日本の産業を支える現場の力



石原 由佳理さん
熊本港湾・空港整備事務所
八代港分室 係長
2015(平成27)年度 入省

やっている仕事

現在、航路内を大型船が航行できる水深とするため、浚渫(しゅんせつ)土を受け入れる土砂処分場の護岸を築造する現場監督を行っております。これまでも岸壁・護岸の築造、橋梁や空港等、さまざまな現場に携わってきました。海の下、見えない所から段々と形を成して、完成の瞬間に立ち会えるのは、とても感動します。

そして何より、港は人流・物流の拠点となります。日本の産業を支える仕事に関わっていることに大きなやりがいを感じています。

これからやってみたいこと

仕事を効率よく進められるように更なるスキルアップを図り、プライベートの時間も大切にしたい。

「九WE会」に参加して

入省当時、港湾系の女性技術者は数人しかおらず、悩みを共有できるこの会は本当にありがたい存在でした。同じような悩みを持つ人が他にもいると知り、心強く感じていました。他部署の事例も参考にさせていただきながら、今以上に全員が働きやすい職場になっていけばと思います。



KYUSHU WOMEN ENGINEER 子育てと仕事、どちらも大切にするための働き方の工夫



桑木野 玲奈さん
福岡国道事務所
計画課 係長
2013(平成25)年度 入省

やっている仕事

これまで道路事業に関する調査、設計、積算、工事監督をはじめ、維持管理や修繕、交通対策業務に携わってきました。現在は、事業中道路の設計、地元・関係機関との協議、交通渋滞対策などを担当しています。シングルマザーで3人を育てており、子育てと両立するため早出勤や休憩短縮を活用しながら勤務しています。上司や同僚の支えもあり、ワークライフバランスを保ちながら日々の業務に取り組んでいます。

これからやってみたいこと

ワークライフバランスを大切にしつつ、日々の業務に励みたいです。重機が好きなので、現場に関する業務に携わり、経験を広げたいです。プライベートでは、子育てと自身のリスクリングにも力を入れ、資格取得やスキルアップができればいいなと思います。

「九WE会」に参加して

女性が少ない職場では、相談相手がない心細さや女性特有の悩みを共有しつらいこともありましたが、九WE会に参加することは、さまざまな状況で働く方々の経験や知見を伺える貴重な場となっています。また、過去には職場に限らず民間企業の方々との意見交換を行う機会もあり、大きな刺激を受け、それぞれの立場で頑張っている姿に励まされました。



KYUSHU WOMEN ENGINEER 産休・育休を経て、また一歩ずつ進んでいくキャリア



上杉 和さん
筑後川河川事務所
管理課 係員
2018(平成30)年度 入省

やっている仕事

入省してからは、主に河川事務所勤務し、河川の計画・調査・工事に関する仕事など河川整備事業に幅広く携わってきました。また、本局では職員の採用や研修を担当する部署にも所属していました。

その後、約1年半の産休・育休を経て、現在は河川の管理に関する業務に携わっています。河川に架けられる橋や堰などの構造物が法律・技術基準に基づいて計画されているかの審査を行っています。また、河川巡視業務などの発注や河川美化に関する業務も担当しています。

多岐にわたる業務内容ですが、上司と協力しながら日々取り組んでいます。

これからやってみたいこと

これからの目標がまだ見つかっていないので、まずは経験を積んで、自分が進みたい道を考えていきたいと思っています。

「九WE会」に参加して

入省時の配属先に同期がいなかったため、他事務所の同期と会うために参加したのがきっかけです。九WE会では年齢が近い先輩方や経験豊富な先輩方と交流することができ、仕事上に関わる際にも相談しやすいです。また、他職種・他事務所の話が聞けて今後のキャリアの参考にもなります。



KYUSHU WOMEN ENGINEER 建物づくりの流れすべてに触れ、面白さとやりがいを実感できる仕事



菅原 麻未さん
営繕部
技術・評価課 係長
2014(平成26)年度 入省

やっている仕事

入省以来、営繕事業の企画立案や予算管理をはじめ、設計・積算・工事監督などの業務に携わってきました。現在は、営繕工事の検査業務および工事の入札・契約に関する事務を担当しています。検査では、完成した建物が設計図どおりに施工されているか、施工管理や品質、出来ばえの確認をしています。

建物の企画から設計、施工、検査、保全まで、一連のサイクルに関わることができ、各分野の業務を幅広く経験できるところがこの仕事の魅力であり、面白さの一つだと感じています。

これからやってみたいこと

設計や現場監督など、建築に直接関わる仕事にもう一度取り組んでみたいと思っています。現場での経験を少しずつ積み重ねながら、自分のスキルを広げていけたらと考えています。

「九WE会」に参加して

仕事では普段関わることのない他事務所の女性職員と知り合えるため、九WE会には楽しく参加しています。様々な職種や業務の方との話は新しい気付きにも繋がり、仕事へのよい刺激となっています。また、仕事以外のことも気兼ねなく共有できるのも九WE会の魅力の一つです。普段の職場とは少し違った雰囲気の中で、色々な経験を聞ける時間はとても貴重だと感じています。



国土交通省 九州地方整備局

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第二合同庁舎

電話 092-471-6331(代表)

掲載画像の一部に生成AIによって生成したものを修正・加工したものを含まます。

九州地整
ホームページ



九WE会
ホームページ



R8.3



九州を育む 九州を守り

有明筑後川大橋



全体会議でのグループワーク



橋梁点検の状況



国土交通省 九州地方整備局

Road
道路



Disaster prevention
防災

九州のインフラを支える さまざまな分野で 女性技術者が活躍しています



harbor
港湾

Rivers
河川



Construction
建築



九州女性技術者の会「九WE会」
神蘭 宏美 会長
九州地方整備局
熊本河川国道事務所
建設監督官
2000(平成12)年度 入省

「九WE会」は自分の想いを安心して表現できる場

「九WE会」が発足して20年、今後も社会が大きく変化し、私たちの働き方も多様化する中で「九WE会」の活動は、ますます意味を成すものと考えています。「九WE会」は、普段の仕事の中で、自分が感じていることや考えていることを安心して表現できる場であ

り、またメンバーとの対話の中で、自分自身の新たな発見や気づきを得る場でもあります。「九WE会」の活動は、私たち一人一人がいきいきと働くために、組織と個人の両面の視点から、柔軟にアプローチしていければと考えています。

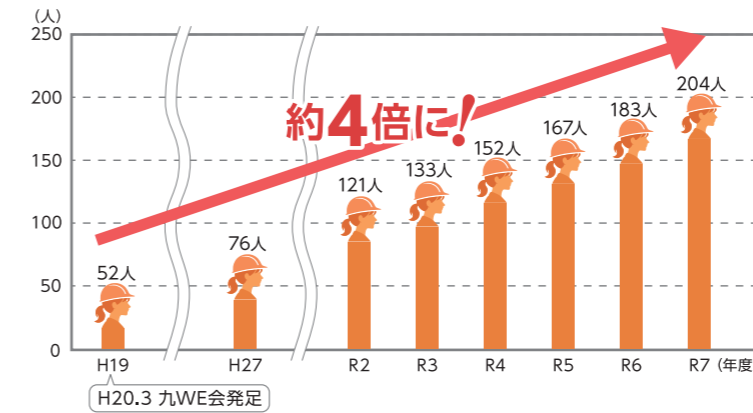


盛土工事現場の監督状況

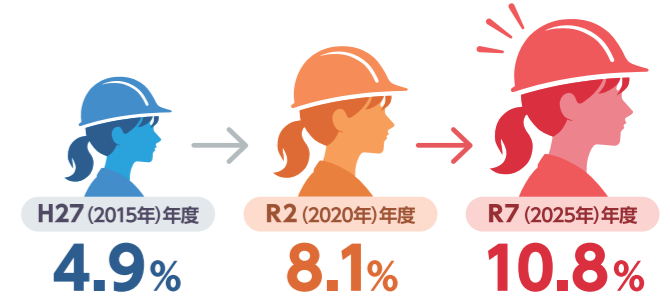
女性技術者は年々増加しています

九州地整で働く女性技術者は年々増え、様々な活動を通じてつながりが広がっています。困ったときに気軽に相談できる仲間が見つかる、安心できる場になっています。

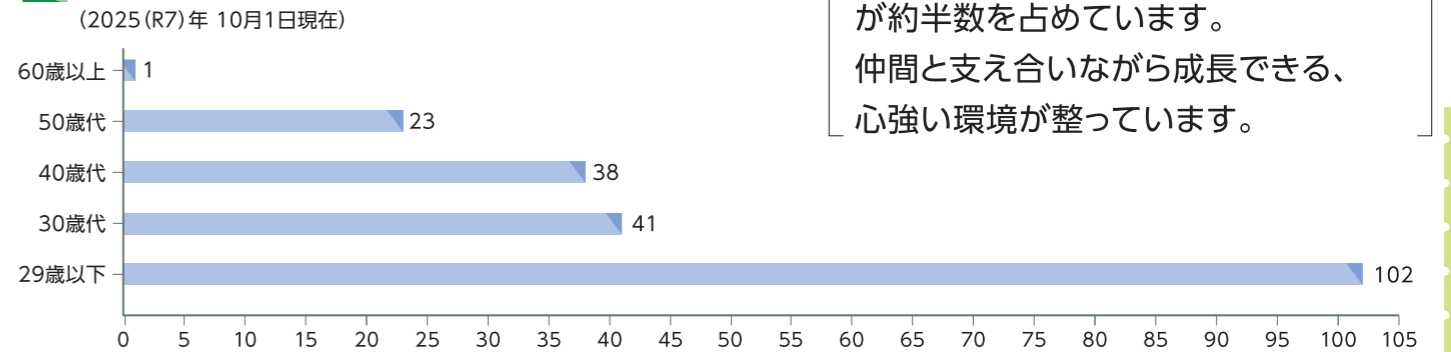
女性技術者数の推移



技術系職員に占める女性の割合



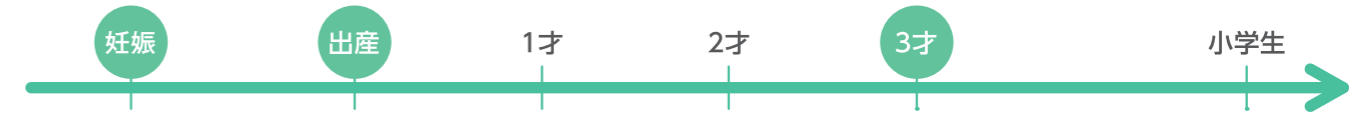
年齢構成



年齢構成をみると、30歳未満の若手が約半数を占めています。仲間と支え合いながら成長できる、心強い環境が整っています。

仕事を続けられる環境が整っています

国家公務員の両立支援制度に基づき、子育て・介護を支える制度が充実しており、ライフステージにあわせて働き方を選べます。家庭と仕事を両立している職員が多く、長く働き続けられる職場です。



男性も、配偶者出産休暇、育児休業、育児短時間勤務などの制度が利用できます。

その他の制度

- 早出遅出勤務
- 子の看病のための休暇
- フレックスタイム
- 深夜勤務・超過勤務
- 介護休暇
- などの制度があります

※1: 最長で「こどもの3歳の誕生日の前日」まで育児休業が取得可能です。
※2: 育児休業終了後、こどもが小学校に入学するまで「育児時間」を取得できます。



九WE会とは

「九WE会」は、平成20年3月に発足した九州女性技術者の会の通称で、九州地方整備局で働く女性技術者により構成されています。

私たちは、建設業界全体の魅力アップ、そして、女性技術者どうしが交流し、さらに官民と連携して誰もが働きやすい職場環境づくりを目指し活動しています。



九州 WOMEN ENGINEER

WE 私たちみんなで協力して乗り越えよう

Enjoy With 一緒に楽しむために

九WE会の名称には、2つの意味が込められています。

5つの目的をもって活動に取り組んできました。

いきいきと働くことができる職場づくり

アンケート
提言書の提出

全体・南北会議
での意見交換会

技術者をめざす 女性へのアドバイス

インターン学生との情報交換会
新規採用者のアンケート
リクルート活動

SNSの活用

九WE会 九州 WOMEN ENGINEER

九州地方整備局の 魅力、技術の向上

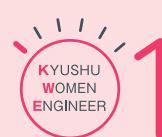
パネル展
パンフレットの作成

現場見学会

情報交換による モチベーション向上

他団体との交流

技術者同士の 知識の向上



1

悩みも経験もシェアして、明日の力に変える

全体会議・南北ブロック会議での意見交換会

会議では、九州地整の魅力向上への取組や、働きやすい職場環境についてなど、多様なテーマを設定し、意見交換を重ねてきました。



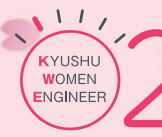
女性同士で
本音トーク



みんなで悩みや
アイデアを共有



デジタルツールを取り入れ、
コロナ禍でも仲間との交流を
続けてきました。



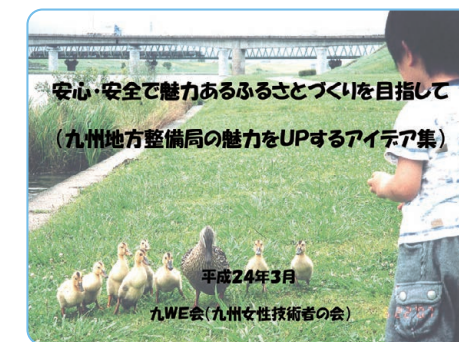
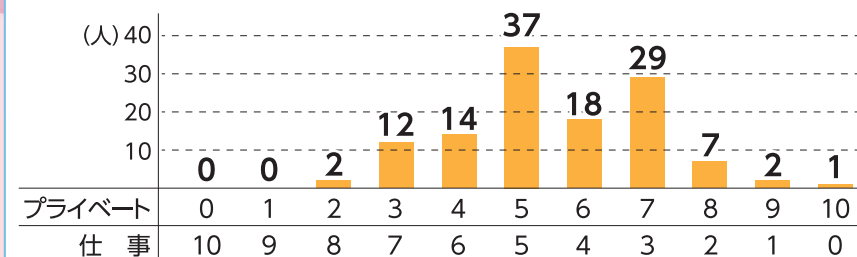
2

仕事も暮らしも、心地よく続けていくために

アンケート調査・提言書の提出

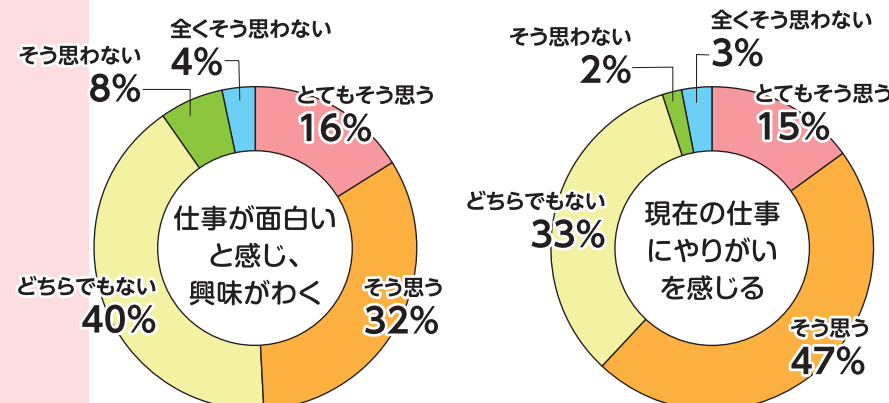
アンケートを通じて会員の意向や疑問等の「生の声」を聴いて、九WE会の活動に反映させています。また、整備局の魅力向上を図るためのアイデア集をとりまとめ、企画部とも共有しました。

■ プライベートと仕事の割合 (の心構え) は?



安心・安全で魅力あるふるさとづくりを目指して
(九州地方整備局の魅力UPするアイデア集)

アイデア集を
企画部へ手渡しました。



出典:働き方に関するアンケート(2022(令和4)年度実施)



企画部長

九WE会会長

九WE会が育んできた想いと活動

3 “見る・知る・語る”を通して、新しい視点でスキルアップ 現場見学会

同じ国土交通省でも仕事は幅広く、分野ごとに現場の姿や役割は大きく異なります。さまざまな現場を見て学ぶことで、自分の視野が広がり、スキルアップにもつながります。

関係者以外は乗ることが無い港湾業務艇での貴重な体験「八代港」(熊本県)



公園施設に出来た宿泊施設の見学「海の中道海浜公園」(福岡県)



九WE会メンバーが担当する現場を説明「牟田辺遊水地」(佐賀県)



九WE会メンバーが担当する現場を説明「遠賀川河川敷」(福岡県)



4 九州を支える仕事の魅力を、みんなに知ってもらうために パンフレット作成・SNS活用・パネル作成

自分たちの誇れる仕事を広く知ってもらうために、パンフレットの作成やSNSの活用などを行っています。

特にFacebook・X(旧Twitter)・InstagramなどのSNSは、若手職員が中心になって、仕事内容、やりがい、プライベート等の紹介を行っています。

日常の様子をSNSで発信



皆でアイデアを出しあって作ったパンフレット



5 官も民も、女性技術者がつながることで輝く 他団体との交流会

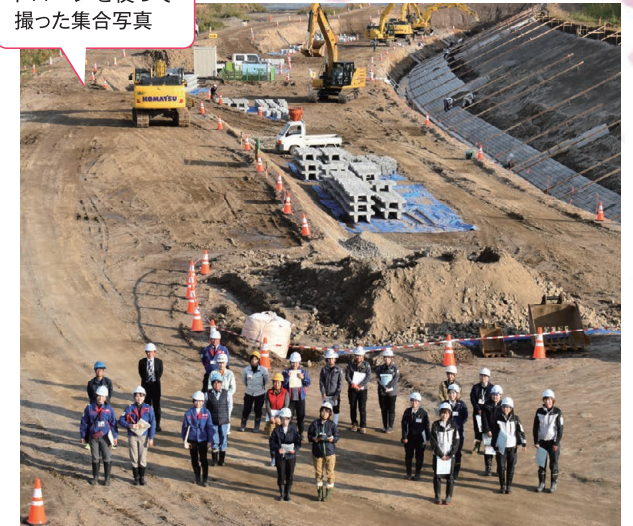
官民合同で、働き方改革や技術力向上のための見学会・情報交換会などを行っています。組織の枠を超えてネットワークが広がることで建設業界全体が輝ける未来を目指しています。



職場の枠を超えた意見交換



ドローンを使って撮った集合写真



色々な意見が出た発表会

6 先輩のリアルが、未来の自分を照らしてくれる リクルート活動

学校での業務説明会等に九WE会メンバーも参加し、九州地方整備局の魅力を広くPRしています。現場で働く人の思いや経験を直接聞いてもらうことで、仕事へのイメージが広がり、前向きな一歩を踏み出せるきっかけ作りを行っています。

現場見学会



職場訪問会



業務説明会



官庁訪問

